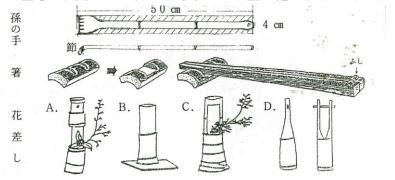
いろいろな竹細工				
会場	木工室 ※同時開設は不可	一人あたり費用	花 差 し 280円 孫 の 手 250円 はし・皿 600円	
人数	1講座35人以内	講 師 料	1講座あたり5、OOO円	
時間	2~3時間	利用団体が用意するもの	なし.	

時間	2~3時間 利用団体が用意するもの なし			
1 準 備	(1) 服装を整え、着席する。			
	(2) 講師の紹介、講師あいさつ。			
	(3) 必要な用具、材料 ※ 講師の指示に従い、準備する。			
	竹、竹用のこぎり、きり、切り出しナイフ、竹割りなた、木槌、 紙やすり、研磨機、筆記用具等、			
	<花差し>			
2 作り方	(1)モウソウチクの根の部分を使う。(A~C)			
	(2)マダケを使用した花入れ。 (D)			
	<孫の手>			
	(1)竹を幅4cm位に割り、長さ50cmに切る。			
	(2)鋸で4本の切れ目を引く。手の部分は節目を利用するとよい。			
	(3)研磨機で好きな形に仕上げる。			

## <はし・皿>

- (1)はしの長さは、使う人の用途に合わせ決める。(15~30 c m位)
- (2)形は、丸・四角・六角など工夫する。
- (3) 青竹を長さに合わせ切り、なたで1人前ずつ割る。
- (4) 左手で竹を押さえ、太い方から細い方に向かって削り、太さを揃える。 表皮を傷つけないよう注意する。はしの頭は節を揃えるとよい。
- (5)はし置きは長さ5cm 位に切り、はしを置く幅に切れ目を入れ、中央部を削り取る。



## 3 指導講評

- (1) 班ごとに活動をふり返り、発表者を決める。
- (2) 班ごとに反省や感想を発表する。
- (3) 講師の指導講評を受ける。

## 4 後片付け

- (1) 講師の指示により、ゴミ等を片付けきれいにする。
- (2) 使った用具を、もとあった場所に戻す。
- (3) 講師にお礼を述べる。